



# ネットで大学生生活紹介

## 模擬でオープンキャンパス

### 国学院道短大

【滝川】新型コロナウイルス感染拡大を受け、国学院道短大（滝川）がオンラインでの学生募集に力を入れている。6月27日には会議システム「Zoom（ズーム）」を使ったオンラインオープンキャンパスを初めて開催し、道外からの参加者もいた。授業の様子などを動画で公開しており、自宅からでも大学の雰囲気がかかるよう工夫しながら情報発信に努めている。

## コロナに対応 初開催

同短大は毎年5月から5回ほど高校生や保護者を対象にオープンキャンパスを

オンライン会議システム「Zoom」を使い、絵本の読み聞かせの模擬授業を行う松村特任准教授は6月27日、国学院道短大

行っているが、今年は新型コロナウイルスの影響で5月を中止し、6月分をオンラインで実施した。参加者は学科や奨学金制度など内容ごとにオンライン上のグループに分かれて話を聞いた。

幼児・児童教育学科では、松村特任准教授が絵本の読み聞かせについて模擬授業を行った。奈良県から参加した高3の女子生徒は「オンラインでは顔を出さずにチャットなどで質問でき、思っていた以上に聞きやすかった」と話し、滝川市の高3の女子生徒も「自宅なので緊張せずに参加できた」と話した。

（藤原那奈）

いう。鹿児島や長野など道外からの参加者もあり、守屋大紀学生支援課長は、参加者も「Zoom」が使える必要があるなど制限があるとしつつも、「夏休み前の時期に道外からの参加は例年はなかった。オンラインの強みだ」と話す。入試委員長でもある渡辺開紀国文学科准教授は「学生の様子も見ることができ、受験生の不安解消に役立つのでは」と話す。

また、昨年のオープンキャンパスの様子などを動画投稿サイト「ユーチューブ」の「国学院大学北海道短期大学部」チャンネルで公開。海外研修の様子や保護者向けの説明動画も見ることができる。

同短大は7月25、26日にもオンラインオープンキャンパスを予定している。参加には予約が必要。問い合わせは同短大☎0125・23・4111へ。